

平成27年度

教育学部推薦入試問題

11月21日(金) 9:30～12:30

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子、解答冊子と草稿冊子を開いてはいけない。
2. 問題冊子は、「その1」から「その7」までである。
3. 解答冊子は、「その1」から「その2」までである。
4. 草稿冊子は、「その1」から「その2」までである。
5. 問題冊子、解答冊子と草稿冊子は、ホッチキスどめをはずしてはいけない。
6. 落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあつたら、ただちに申し出ること。
7. 解答にかかる前に、解答用紙のそれぞれ所定の箇所に受験番号・氏名を記入すること。点線より右には何も記入しないこと。
8. 設問1、設問2の両方に解答すること。
9. 解答は解答用紙の所定の欄に横書きにすること。所定の欄以外には何も記してはならない。
10. 草稿冊子のほか問題冊子中の余白は草稿のために使用してもよい。
11. 試験終了時刻まで退室してはいけない。
12. 解答用紙は持ち帰ってはいけない。問題冊子および草稿冊子は持ち帰ること。

平成27年度教育学部推薦入試問題 11月21日 9時30分～12時30分

試験科目 小論文 (7枚中 その1)

設問1. 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

問 題 文

平成27年度教育学部推薦入試問題 11月21日 9時30分～12時30分

試験科目 小論文 (7枚中 その2)

問 題 文

平成27年度教育学部推薦入試問題 11月21日 9時30分～12時30分

試験科目 小論文 (7枚中 その3)

問 題 文

試験科目 小論文 (7枚中 その4)

問 題 文

出典 小谷敏・土井隆義・芳賀学・浅野智彦編『若者の現在 労働』(日本図書センター、2010年) 189～193 ページ (一部改変)。

- 問1 著者は、子どもは学校教育を通じて、どのようにして、どのように社会化されていると考えているか。本文中の言葉を使って簡潔に説明しなさい。
- 問2 著者は、学校が選抜機能を果たすことと、学校が文化を伝達する装置であることには関連があると述べている。このことに関する著者の考えを本文中の言葉を使って整理し、それに対するあなたの考えを述べなさい。
- 問3 著者は、学校が伝達する文化が恣意的に選択されていると述べている。著者がこの恣意性を問題にするのはなぜか。あなたの考えを簡潔に述べなさい。

平成27年度教育学部推薦入試問題 11月21日 9時30分～12時30分

試験科目 小論文 (7枚中 その5)

設問2. 次の英文を読んで、以下の問いに答えなさい。

問 題 文

平成27年度教育学部推薦入試問題 11月21日 9時30分～12時30分

試験科目 小論文 (7枚中 その6)

問 題 文

試験科目 小論文 (7枚中 その7)

問題文

出典 Ken Rigby(2008). *Children and Bullying: How parents and educators can reduce bullying at school*, Blackwell Publishing, pp.21-23.

*Bertrand Russell, a leading twentieth-century philosopher, provided this useful definition in his study of the nature of power in 1938.

[語句の意味]

servitude 隷属

take~lying down ~を甘んじて受ける

murmur 不平

Lords of the Manor 荘園領主

school prefects 上級生

cursory 大雑把な

elusive 分かりにくい

reciprocal 相互の

問1 下線部①のように著者が述べる理由について説明しなさい。

問2 下線部②を和訳しなさい。

問3 下線部③において著者は、bullyingを、the systematic abuse of power in interpersonal relationships と定義しているが、これを踏まえてあなたの考えるbullyingの定義を述べなさい。また、そのように定義した理由を説明しなさい。

問4 下線部④のように著者が述べる理由について説明しなさい。また、それについてのあなたの考えを述べなさい。